

外洋ダブルス日本選手権 2024

- 【期 間】 2023 年 4 月 29 日～5 月 5 日
【開催地】 和歌山県和歌山市～愛知県蒲郡市
【主 催】 (公財)日本セーリング連盟(主管 外洋常任委員会)
【協 力】 J S A F 外洋東海、J S A F 外洋内海、和歌山県セーリング連盟
 (株)ラグナマリーナ、ラグナマリーナヨットクラブ、
 N P O 法人和歌セーリングクラブ、和歌山マリーナシティヨット倶楽部

-レース公示(Notice of Race)-

【NP】の表記は、艇は、他艇の規則違反に対し抗議できないことを意味する。

これは、規則 60.1(a)を変更している。

【DP】の表記は、その規則の違反に対するペナルティを、プロテスト委員会の裁量により、失格より軽減することが出来ることを意味する。

1. 適用規則

1.1. 『セーリング競技規則』(2021-2024)(以下「RRS」という) に定義された規則が適用する。

1.2. 外洋特別規定 2024-2025 カテゴリー3及び OSR 国内規定を適用する。

1.3. IRC Rules 2024 PartA, PartB ,PartC 及び日本セーリング連盟 IRC 規定を適用する。

1.4. RRS を次のように変更する。

- (1) 日没から日出まで RRS2章に置き換え RRS 付則 RV 視界不良時における競技規則を適用する。公式の日没および日の出時刻は、帆走指示書に記載する。
- (2) RRS20 が適用される場合、艇はタックするルームが必要であること、また声掛けに応じることを、昼間は腕信号で、夜間視界不良時には光による信号または VHF 無線通信によって示しても良い。
- (3) RRS41に追加する：ただし、規則 41(c)の例外として、全ての艇が利用できる気象情報を有料で受け取ることができるが、特定の艇または特定の艇のグループのためにカスタマイズされた特定の気象または航路のアドバイスを含んではならない。
- (4) 落水者救助、遭難艇(船舶)救助、他の船舶との衝突回避(緊急避難)、離礁その他の緊急かつ 切迫した事態に対処するため、および安全にかかわる緊急修理、医療対応のために泊地等への出入りにエンジンを使用することができる。(RRS42.3(i)参照) 但し、エンジンを使用した場合には、その時点でレース委員会に一報をいれ可能な限りの情報提供をし、フィニッシュ後速やかに文書でその状況の詳細(使用した目的・時間・場所等)について、レー

ス委員会に報告しなければならない。

- (5) RRS52を変更し、自動操舵装置(オートヘルム)の使用を認める。ただし、ナビゲーション・システムとの連動はしてはいけない。(IRC15.2(d)の例外)
- (6) World Sailing 試行規則 DR-21-201(代替スタート・ペナルティ)を適用し、定義**スタート**を次のとおり変更する。

スタート: 艇体がスタート・ラインのプレスタート・サイドに完全に入っていて、規則 30.1 が適用される場合にはその規則に従い、艇体の一部がスタート・ラインをプレスタート・サイドからコース・サイドに向かって、以下のいずれかのときに横切る場合、艇は**スタート**するという。

(i) スタート信号時またはスタート信号後に、または

(ii) スタート信号前の最後の 1 分の間に

艇が定義**スタート**の(2)項に従った**スタート**をした場合、

・艇はスタート・ラインのプレスタートサイドに戻って、定義**スタート**の(1)項に従った**スタート**をしても良い。

・艇がそうしない場合は、スタート・ペナルティとして、艇の所要時間に2%を追加する。

参照: https://www.jsaf.or.jp/rule/pdf/DR2101_AlternativeStartingPenalty_20220321.pdf

2 帆走指示書

帆走指示書は、2023 年 4 月 8 日までに大会ウェブサイトアップされる。

大会公式掲示板

<https://www.racingrulesofsailing.org/documents/7948/event?name=offshore-doubles-japan-championship2024>

3 コミュニケーション

3.1 公式掲示板は大会ウェブサイト設置する。

3.2 レーススタート後の帆走指示書の変更は、ロールコール時に通告するとともに、大会ウェブサイトアップする。

3.3 【DP】レース中において、非常事態時、レース委員会との連絡応答を除き、艇は、すべての艇が、入手できない音声又データを入手してはいけない。

4 参加資格

4.1 【NP】参加艇は、以下のすべてを満たさなければならない。

(a)乗員(男女は問わない))は JSAF 会員 2 名であること

(b)TCC 0.960~1.060 で有効な 2024 年度 IRC 証書を所持するモノハル艇であること

(c)外洋特別規定 2024-2025 モノハル・カテゴリー3 及び OSR 国内規定に適合していること

(d)レース中はキールを固定していること

- (e) フォイル艇でないこと
- (f) マストはアルミまたはカーボン製であること
- (g) ラダーはシングルまたはダブルであること
- (h) キール及びラダーは、インスペクションまでに自己点検を行うこと

4.2 グループ分け

TCC を参考にグループ分けする場合がある。

5 エントリーフィー(参加料)

1艇 100,000 円 (レイトエントリーの場合は、150,000 円)

エントリー当日までに、指定の振込みに振り込まなければならない。

エントリーフィーは、いかなる場合においても返還しない。

【エントリーフィー指定振込先】

三菱 UFJ 銀行 渋谷中央支店 (普通) 1196343

ザイ)ニホンセーリングレンメイ ガイヨウホンブ

注: 振込者は艇名とセール番号を必ず記載してください。

6 クルールの制限

6.1 【NP】参加者は以下の全てを満たしていること。

- (a) 2 名ともに JSAF2024 年度会員であること。

(海外からの参加者は自国のナショナルオーソリティに加盟していること)

- (b) 自己経歴申告書を提出すること

- (c) 乗員相互の健康状態を事前に確認していること

6.2. 【NP】トレーニング

- (a) 2 名のうち少なくとも 1 名は World Sailing 認定のサバイバルトレーニング

OSR6.02、医療トレーニング OSR6.05 の有効な修了証を所持していること。

(b)(a)にかかわらず 2 名ともサバイバルトレーニング・医療トレーニングの有効な修了書を持っていない場合は、直近の 2 名による落水救助訓練の証明をもって替えることができる。

7 レース日程

4 月 29 日(月)～30 日(火)インスペクション

※ 実施時間は参加艇と調整し指定する。

4 月 30 日(火) 16:00 艇長会議

5 月 1 日(水) 9:55 スタート予告信号

5 月 5 日(日) 12:00 全艇のレースタイムリミット、

8 参加申し込み(必要提出書類および提出期限)

8.1 参加資格のある艇は、2024 年 4 月 8 日 (月) までに大会ウェブサイトのオンラインエントリーで参加申込をするとともに必要な参加料を振込むこと。

記載提出書類はそれぞれの期限までに下記 E-mail 宛に送付すること。レイトエントリーは 2024 年 4 月 15 日 (月) を期限とする。

<申し込み E-mail:>

db2024@wakayama-sailing.org

8.2 提出書類及び期限

出艇申告書(乗員登録)(*)	4 月 15 日 (月)
艇長の自己経歴申告書(*)	4 月 15 日 (月)
乗員の自己経歴申告書(*)	4 月 15 日 (月)
ヨット賠償責任保険証書(コピー)	4 月 22 日 (月)
船舶検査証書(コピー)	4 月 22 日 (月)
IRC 証書(コピー)(**)	4 月 22 日 (月)
主催者一競技参加者 契約書	4 月 22 日 (月)
外洋特別規定申告書 モノハル・カテゴリー3	4 月 22 日 (月)
AIS(ClassA, ClassB)	4 月 22 日 (月)
JSAF 会員証(コピー)、会員証明書または会費振込書(コピー)	4 月 22 日 (月)

* 変更あった場合は、上記書類のうち変更部分について更新した書類を提出すること。出艇申告書(乗員登録)は、4 月 22 日以降は変更を認めない。

** 期日以降の変更はレーティングオフィスの都合以外認めない。

9 インスペクション

9.1. インスペクションは和歌山マリーナシティにて行う。インスペクション時には艇はマリーナ内の指定係留場所に係留しておくこと。指定係留場所は、エントリー後、主催者から連絡する。日程は本公示 7.「レース日程」参照。

9.2. インスペクションで不合格となった艇は再検査を受けることが出来る。(回数は別途定めるテクニカル委員会の裁量により決定される)

9.3. 【NP】【DP】艇長または艇の責任者は、インスペクションに立ち会わなければならない。

9.4. フィニッシュした艇にフィニッシュ直後に、インスペクションを実施する場合がある。

9.5.【NP】【DP】艇は 4 月 30 日 12:00 に、RRS78.1 に適合していなければならない。

10 コース

- ・スタート 和歌山県和歌山市 和歌山マリーナシティ沖
 - ・フィニッシュ 愛知県蒲郡市 ラグナマリーナ沖
- 和歌山マリーナシティ沖→沼島回航(反時計)→潮岬回航→ラグナマリーナ沖(200 マイル)

11 ペナルティ

- 11.1. ペナルティは、帆走指示書で規定されるペナルティ時間を「フィニッシュ時刻ースタート時刻」に加算して所要時間とする。
- 11.2 RRS 付則 G の違反に対するペナルティは失格より軽減することが出来る。
- 11.3. その他のペナルティは帆走指示書にて規定する。

12 通信

- 12.1. ロールコール : 衛星電話を使用して行う。

13 AIS 及び自動位置通知装置

- 13.1. 【DP】AIS は、レース中には作動させていなければならない。
- 13.2. 【DP】自動位置通知装置を装備し、作動させること。
- 13.3. 装置はレース委員会が貸与する。

14 責任の否認

RRS 3 には『レースに参加するか、またはレースを続けるかについての艇の決定の責任は、その艇にのみある。』とある。大会に参加することによって、それぞれの競技者は、セーリングには内在するリスクがあり、潜在的な危険を伴う行動であることに合意し、認めることになる。これらのリスクには、強風、荒れた海、天候の突然の変化、機器の故障、艇の操船の誤り、他艇の未熟な操船術、バランスの悪い不安定な足場、疲労による傷害のリスクの増大などがある。セーリング・スポーツに固有なのは、溺死、心的外傷、低体温症、その他の原因による一生消えない篤な傷害、死亡のリスクである。

15 賞

- 15.1 ラインオーナー賞 : 所要時間の最も短い艇(所要時間=ペナルティを加算した時間)
- 15.2. 総合:優勝、2 位、3 位
- 15.3 各グループ:1 位 (4.2. のグループ分けがあった場合)
- 15.4. ミックスダブルス(男女ペア):1 位

15.5. 女性ペア:1 位

15.6 男性ペア:1 位

15.7. 実行委員長特別賞:完走した艇のうちから実行委員長が特に大会に対する功績が顕著で受賞に値すると認めた艇があった場合に、その艇に付与する。

16 保険

レース期間中有効なヨット保険(賠償責任保険、搭乗者傷害保険、捜索救助費用保険)に加入していなければならない。

17 その他

17.1. 和歌山マリーナシティは、スタート 1 週間前から無料で係留することが出来る。

17.2. ラグナマリーナは、レース後 1 週間無料で係留することが出来る。

18 問い合わせ

問い合わせは下記アドレスから行うこと。

JSAF 外洋常任委員会:外洋ダブルス日本選手権 2023 事務局

E-mail : db2024@wakayama-sailing.org

以上